

平成28年度「病院情報公表に関する研修会」参加病院Q & A集

更新日：H28/9/20

※本資料は研修参加各病院よりDPC調査事務局へご質問・ご回答いただいた内容を基に作成しております。

No	分類	DPC調査事務局へ質問された事項	DPC調査事務局からの回答	日付
1	集計について	短期滞在手術等基本料3を算定する症例について 2) 診断群分類別患者数等では集計対象外ということではよろしいでしょうか	診療科別主要手術別患者数等は、集計対象です。	9/6
2	集計について	短期滞在手術等基本料3を算定する症例について 6) 診療科別主要手術別患者数等では、集計対象としてよろしいでしょうか	診療科別主要手術別患者数等は、集計対象です。	9/6
3	公開について	記載されている以外の情報を追記してよいのでしょうか。 例えば、「6) 診療科別主要手術別患者数等」の集計結果に当該診療科の全退院患者に占める割合の追記等を考えています。	各医療機関の公平性を担保するため、新たな列を追加することはできません。 「病院情報の公表」ページの作成手順に準じてください。	9/6
4	集計について	医療資源病名が疑い病名の場合、退院後に悪性でないことが判明する場合があります。この場合は、集計対象外としてよいのでしょうか	ご指摘のように、「平成28年度 病院情報の公表の集計条件等について(案)」JP.3の「注：治療前に得られたTNM分類と医療資源を最も投入した傷病名が必ずしも紐づかない場合もある」としております。このような事例も包含しておりますので集計対象としてください。	9/6
4' (追加質問)	集計について	疑い病名についても集計対象となるとのことですが、病理診断結果で癌が否定された場合は不明件数に含め集計するのでしょうか？ また、退院後に癌が判明したものについては、そのStage分類にて集計するということがよろしいのでしょうか？	データチェック後の再提出分を含めた、DPC調査事務局に提出した平成27年度データを使用して集計して下さい。	9/6
5	集計について	がんの確定診断はできているが、術前にStageが不明であり、退院後に正式なStageが判明した場合、病理結果等に基づいて修正したStage分類を使用してよいのでしょうか	今回の病院情報の公表は様式1の仕様に基づいています。例えば胃がん、乳がん及び肺がんは治療前のTNM分類ですが、大腸がんや肝がんは癌取扱い規約に基づいたStage分類も利用可能です。癌取扱い規約に基づくがんのStage分類は一連の治療を決定する際に用いた病期分類です。 そのため、ご質問の範囲が上記仕様の範囲内であれば問題ございません。	9/6
5' (追加質問)	集計について	5大がんのうち、「大腸がんや肝がんについては癌取扱い規約に基づいたStage分類も利用可能」とのことですが、これは大腸がんや肝がんに関し、様式1提出時点でStage分類が不明だったものに対し、手術所見に基づくStage分類に置き換えて集計することができるという解釈でよろしいのでしょうか？	データチェック後の再提出分を含めた、DPC調査事務局に提出した平成27年度データを使用して集計して下さい。	9/6
6	集計について	「病院情報の公開1) 年齢階級別退院患者数 ・一般病棟の年齢階級別(10歳刻み)の患者数を示す」とあるが、一般病棟のとは如何なる患者を集計するのか。 一般病棟から他の病棟(療養病棟等)に転棟し他の病棟(療養病棟等)から退院した場合は、集計除外患者と解すれば良いか。	「平成28年度 病院情報の公表の集計条件等について(案)」頁1の集計期間内に一般病棟に入院がある退院患者の場合は、集計対象としてください。	9/6
7	集計について	7日以内の再入院に関しては症例数としてカウントしてもいいということでしょうか	そのご認識で結構です。	9/6
8	集計について	『再発患者(再発部位によらない)は期間内の患者数』と記載された部分は、医療資源を最も投入した傷病名に対するICD10は再発の場合も、初発と同様のコードからの抽出条件となりますでしょうか。 例として、医療資源を最も投入した傷病名が：癌性腹膜炎 C786 入院時併存症に：胃体部癌 C162 と入力した場合(期間内に胃がんの再発で癌性腹膜炎と診断され、治療したケース)は、胃がんの再発件数に含めますでしょうか。	再発の場合も、初発の場合と同様のICD10コードを集計条件として下さい。 様式1の「がん患者/初発・再発」が「1」の場合は、再発としてカウントされます。	9/6

No	分類	DPC調査事務局へ質問された事項	DPC調査事務局からの回答	日付
9	集計について	『(注:治療前に得られたTNM分類情報と医療資源を最も投入した傷病名が必ずしも紐づかない場合もある)』と記載されていますが、具体例を教えてくださいませんか。	治療前の入院契機傷病と医療資源を最も投入した傷病名が一致しないケースが挙げられます。	9/6
10	集計について	『参考資料のUICC TNM分類(Stage)マトリクスを参考し、5大癌のStage IからIVの患者数を入力』ですが、DPCデータを提出した際、TNM分類は入力してありましたが、Stageを空欄としていた場合、参考資料のマトリクスを活用しStageをつけたものをIからIVの件数に振り分けてもいいのでしょうか。それとも提出時に空欄だった場合は、不明に含めますでしょうか。	データチェック後の最終版として提出いただいた、様式1のTNM分類を使用し、参考資料等に基づきUICC病期(Stage)を決定していただく結構です。「大腸癌」「肝臓」に関しまして、様式1に入力された「癌取扱い規約に基づくがんのStage分類」を使用する場合は、様式1のStage分類が空欄でしたら、「不明」として下さい。	9/6
11	集計について	上記と同様のケースで、DPC提出時は初発(0)でしたが、集計の際に再発(1)と誤りがあった際は、修正した結果で件数をカウントしていいのでしょうか。	データチェック後の最終版のDPCデータを用いて集計をして下さい。	9/6
12	集計について	DPC提出時は医療資源を最も投入した傷病名が:上行結腸癌 C182でしたが結果が腺腫だった場合は、今回の集計から除外した方がいいのでしょうか。	データチェック後の最終版のDPCデータを使用していただくため、集計対象として下さい。	9/6
13	集計について	今回、病院情報公開の集計をしていた際、診療科名を間違えて入力していたことが判明いたしました。(呼吸器内科のところを呼吸器外科など)このような際の対応と致しましては、様式1を修正してもよろしいのでしょうか。もしくは修正せずその診療科を掲載しないようにしたほうがよろしいのかご教示ください。	ご質問の件、回答いたします。 原則として、FAQのID27にあります通り、データチェック後に提出した最終版の平成27年度DPCデータをご利用いただき、すべての項目を掲載してください。 また、その際、調査実施説明資料P.17のとおり、原則再々提出以降認めていませんが、セルフチェックやデータチェック等による場合はこの限りではございませんので、様式1を修正する必要が生じた場合には、修正後のデータをDPC事務局まで再提出してください。	9/6
14	集計について	短期滞在手術等のDファイルにDPCコードがない症例について8/17Q&Aにおいて、「平成28年度病院情報の公表の集計条件等(案)」に記載されている(共通項目)の集計条件に従うとあるが、回答がわかりづらい。Dファイルにコードがない場合でも、コードを付けて集計するということでしょうか？	出来高算定の場合や短期滞在手術等基本料算定者は、2)診断群分類別患者数等の集計では対象外となります。また、特定入院期間超えで退院の場合は、DPCで請求している期間までしかのぼり、その中で退院から直近のDPCコードを採用して下さい。	9/6
15	集計について	集計について「全退院患者数」とは、集計対象となる患者数なのか。それとも、集計対象外も含めた本来の退院患者数なのか。	「平成28年度 病院情報の公表の集計条件等について(案)」の頁1~2に記載されている、集計条件および集計方法を満たす患者数となります。FAQのID7~9もご確認ください。	9/6
16	集計について	転院率について転院件数が10件未満の場合の転院率は「-」となるのでしょうか。それとも、10件未満でも計算して表示させるのでしょうか。	転院率の分母にあたる患者数が10未満でなければ、計算して表示してください。	9/6
17	公開について	データについての解説が入っていないと公表したことにならないのでしょうか	データについての解説は任意ですが、一般市民目線による病院情報の公表を目的としておりますので、できる限り対応ください。	9/6
18	公開について	公表する指標すべて公開されていないと公表したことにならないのでしょうか。	例えば「脳梗塞のICD10別患者数」の脳梗塞関連の疾患が10件以上いない病院が想定されます。7項目の指標のうち該当する患者が10件以上あればその数値を入力して公開してください。	9/6
19	集計について	診療科別主要手術別患者数等で、1入院で、別々の日に異なる手術を施工した場合のカウントはどのように判断するのでしょうか。	1入院中に実施したものであれば、様式1の連番1の手術のみをカウントする。	9/6

No	分類	DPC調査事務局へ質問された事項	DPC調査事務局からの回答	日付
20	集計について	算定の対象外として、特定入院料の算定患者で「短期滞在手術等基本料」を算定する患者は、集計対象外でよろしいのでしょうか。	「平成28年度 病院情報の公表の集計条件等について(案)」の集計条件に「短期滞在手術等基本料」を算定している患者は対象外と明記していないため、対象外扱いにはなりません。例えば2)診断群分類別患者数等は該当しないため対象外となります。	9/6
21	集計について	在院日数ですが、当院は回復期リハビリ病棟があります。一般病棟から回復期リハビリ病棟へ転棟し、退院までの日数を在院日数と集計するのでしょうか。または、一般病棟のみの期間とするのでしょうか。	上記資料P.2のとおり、親様式の様式1開始日から様式1終了日までの期間ですので一般病棟のみという制限はございません。	9/6
22	集計について	3)初発の5大癌のUICC病期分類ならびに再発患者数について『様式1の項目「がん患者/初発・再発」が0(初発)かつ医療資源を最も投入した傷病名に対するICD10が、C16\$, C18\$, C19\$, C20\$, C50\$, C34\$, C22\$における各患者数をカウントする』となっているが、医療資源を最も投入した傷病名が転移巣の場合はカウントしなくてよいか。 例)初発時すでに脳転移あり。サイバーナイフを行い、医療資源1を最も投入した傷病名は「C79.3転移性脳腫瘍」。	ご例示の症例に関しては、医療資源を最も投入した傷病名に対するICD10が該当しませんので、カウントしなくて結構です。	9/6
23	公開について	病院情報は更新していくのか。更新していくとしたら頻度、時期はどの位が望ましいか。	更新頻度については、現時点では特に決まっておりませんので、更新される場合は更新履歴を残す形でご対応頂ければと存じます。	9/6
24	集計について	病院情報の公表のうち、「2)診断群分類別患者数等」について集計条件等についてのp.3に「Dファイルの「D29分類番号」をDPCコードとして用い」とありますが、DPCコードが付与されていない症例については、どうすればよいのでしょうか。	出来高算定の場合や短期滞在手術等基本料算定者等のDファイルの分類番号が付与されない症例は、2)診断群分類別患者数等の集計では対象外となります。	9/6

No	分類	DPC調査事務局へ質問された事項	DPC調査事務局からの回答	日付
25	集計について	<p>がん患者の初発、再発に関する質問です。 以下のケースは初発でしょうか？再発でしょうか？</p> <p>ケース1: 当院で診断し、当院で初回治療を開始。初回治療のため入退院を3回繰り返したが、まったく効果なく病状が進行した場合。 1回目の入院は「初発」と思いますが、2回目以降の入院は「初発」でしょうか？「再発」でしょうか？</p> <p>ケース2: 当院で診断し、当院で初回治療を開始。初回治療のため入退院を3回繰り返した。2回目の終了時までには効果あったが、3回目の入院時には病状が進行した場合。 2回目の入院は「初発」でよいと思いますが、3回目の入院は「初発」でしょうか？「再発」でしょうか？</p> <p>ケース3: 当院で診断し、当院で初回治療を開始。初回治療中に効果が認められず、初回治療を断念し、レジメンを変更した場合。 レジメン変更前の入院は「初発」と思いますが、レジメン変更後の入院は「初発」でしょうか？「再発」でしょうか？</p>	<p>ケース1～3 初発となります。</p>	9/6
25'	集計について	<p>上記ケース1(一連の初回治療効果なく進行で複数回入院した場合)は初回治療中の全入院が「初発」であること理解できましたが、ケース2～3も初発とのことで、新たな疑問が生じました。</p> <p>ケース2: 当院で診断し、当院で初回治療を開始。初回治療のため入退院を3回繰り返した。2回目の終了時までには効果あったが、3回目の入院時には病状が進行した場合。2回目の入院は「初発」でよいと思いますが、3回目の入院は「初発」でしょうか？「再発」でしょうか？</p> <p>→一度改善したにも関わらず再燃したこの症例を「初発」とするのは「初回治療が終了していないから」が理由でしょうか？</p> <p>ケース3: 当院で診断し、当院で初回治療を開始。初回治療中に効果が認められず、初回治療を断念し、レジメンを変更した場合。レジメン変更前の入院は「初発」と思いますが、レジメン変更後の入院は「初発」でしょうか？「再発」でしょうか？</p> <p>→これは初回治療を断念(初回治療完了)して、レジメン変更(治療計画変更)しているから、「再発」になるのではないのでしょうか？</p>	<p>ケース2: 初回治療が終了していないのであれば「初発」で構いません。 ただし、治療癌寛解後に再燃したということであれば「再発」としてください。</p> <p>ケース3: 前回の回答に誤りがありました。 「再発」としてください。</p>	9/6

No	分類	DPC調査事務局へ質問された事項	DPC調査事務局からの回答	日付
26	集計について	癌によっては、各ステージ・再発の症例数が10例に満たないことから、すべてのステージ・再発が「-（ハイフン）」になってしまうものがあります。そこで、各ステージ・再発の5大癌の合計、各癌の合計、その合計数を使った構成率を公表データに記載することは可能でしょうか？全体の数値を出せるだけでも有意義かと思い、質問させていただきました。	各ステージ・再発の5大癌の合計、各癌の合計、その合計数を使った構成率などは、解説欄に記載いただいても結構です。	9/6
27	公開について	脳梗塞のICD別ですが、コード毎の抽出件数が10未満の場合、公開不要でいいのでしょうか。(FAQに診断群分類の上位3位全て10未満は公開不要となっているので、準じていいのでしょうか)	「3日以内」と「その他」を合算しても患者数が10件に満たない場合は、その「ICD10」と「傷病名」以外の項目を全てハイフンとして表示ください。	9/6
28	公開について	その他の指標でも該当する項目が10未満は公開不要でいいのでしょうか。契機と同一か異なるのどちらかが10未満なら脳梗塞のように分けずに合計値でいいのでしょうか。	その他の指標でも該当する項目が10未満の数値の場合は、原則「-」(ハイフン)をご記入下さい。入院契機の「同一」と「異なる」の区分については、まとめて合計値とはせず、個別に10件未満かどうかを判定して、10件未満の場合は「-」ハイフンをご入力ください。	9/6
29	集計について	質問1 DIC、敗血症、その他の真菌症、術後感染症について 1-1) 同一、異なるに分けると、すべてが10未満になる場合、すべてをハイフンで公表するのでしょうか、それとも指標そのものの公表が不要になるのでしょうか。 1-2) 1-1で、もし、全てをハイフンとして公表するのであれば、解説に内訳を書くべきでしょうか、どちらでもよいのでしょうか、それとも、書かない方がよいのでしょうか。	1-1) すべてをハイフンで公表ください。 1-2) 解説への記載は、どちらでも結構です。ただし個人が特定されないように記載の仕方はご配慮ください。	9/7
30	公開について	癌のStage分類別症例数が全てハイフンになってしまった場合、病院情報公表のホームページにリンクを張って、自院独自の指標公表のページで詳細を示してもよろしいでしょうか。可能な場合、解説文にリンクを張ることも許されますか。	症例数が全てハイフンとなる10件未満ということですので、個人情報の特定が懸念されるため、詳細の公表についてはご遠慮ください。	9/7
31	公開について	各指標の定義は解説の中に入れてほうが良いのでしょうか。例えば指標2や指標6は、解説が診療科ごとなので、定義が必要な場合、全診療科の解説に定義を書く必要が出てしまうと思います。	特に定義の記載は必要ありません。	9/7
32	公開について	解説の字数制限はありますか。	特に設けておりません。	9/7
33	公開について	公表用ホームページにダウンロードボタンは必要でしょうか。	ダウンロードボタンは必須です。	9/7
34	集計について	昨年度の途中より内科を詳細な診療科に変更いたしました。(例:5月までは内科、6月以降は循環器・呼吸器内科・消化器内科等) その場合、様式1,様式4,Dファイルの診療科はそのまま使用するのでしょうか。	医療法に基づいた標榜診療科名を表記して下さい。 医療法に基づいていれば、様式1の診療科をそのまま使用	9/8

No	分類	DPC調査事務局へ質問された事項	DPC調査事務局からの回答	日付
35	公開について	<p>病院情報の公表の指標②診療科別 症例数トップ3で症例数2位が2つある場合は 同数のものを2位として公表してよろしいでしょうか？</p> <p>例) 1位 20人 040080x099x0xx 2位 15人 100070xxxxxxxxx 3位 15人 050050xx99100x 4位 10人 040081xx99x00x</p> <p>上記の場合、1～3位を公表するということでもよろしいでしょうか？ 2位と3位をどちらかと選択して4位のものを3位としないということでもよろしかったでしょうか？</p>	<p>ご例示の場合は、ご認識のとおり1位～3位を公表して下さい。</p>	9/8
36	公開について	<p>公表項目②の診療科別症例数トップ3のDPC名称ですが、これはDPC正式名称にて 表示するということでもよろしかったでしょうか？ 市民に対して公開する上で、理解が得れるのかどうかという疑問があがっている ので 質問させていただきました。</p> <p>例) ①050050xx99100x 狭心症、慢性虚血性心疾患 手術なし 手術・処置等1－1あり 手術・処置2なし 副傷病なし</p> <p>②050050xx99100x 狭心症、慢性虚血性心疾患 心臓カテーテル法による諸検査を伴うもの など要約したもの。</p> <p>名称の表示はやはり①でしょうか？</p>	<p>DPC名称は、ご提示の②のような、一般市民が見て分かりやすいものに変えていただいても結構です。</p>	9/8
37	公開について	<p>公開ツールを使用して公開を検討しています。 各項目に数値を入力し、解説を記載するようになっておりますが、定義も同じ 解説の場所に記載すると考えてよろしいでしょうか？ また、研修などでグラフ化したものを提示されていたかと思うのですが、グラフ 化は特に作成とは記載がなかったように見受けられたのですが、作成は必須 ということではなくてよかったですでしょうか？</p>	<p>定義については記載いただかなくても結構です。 グラフは必須ではないですが、追加していただいてもかまいません。</p>	9/8

No	分類	DPC調査事務局へ質問された事項	DPC調査事務局からの回答	日付
38	集計について	<p>6) 診療科別主要手術別患者数等(診療科別患者数上位3位)について集計対象は『Kコード』『名称』どちらを基準にすれば良いでしょうか。</p> <p>【例】 整形外科 K0461 骨折観血的手術(上腕) 14件 骨折観血的手術(大腿) 6件 上記の場合、①と②どちらでしょうか。 ①.K0461 骨折観血的手術(上腕)(大腿) 20件 ※『Kコード』を基準に合わせて集計 ②.K0461 骨折観血的手術(上腕) 14件 ※『名称』を基準に別々として集計</p>	<p>平成27年度「DPC導入の影響評価に係る調査」実施説明資料の頁61に記載されている仕様に基づいたKコードごとで集計して下さい。 ご例示の場合であれば、①のお考えでお願いいたします。</p>	9/12
39	集計について	<p>2) 診断群分類別患者数等(診療科別患者数上位3位まで) 6) 診療科別主要手術別患者数等(診療科別患者数上位3位まで)</p> <p>上記の2つの指標について、2位以下の患者数が10未満だった場合は、どこまでを「-」ハイフン表記とするのでしょうか？</p> <p>現状、DPCコードと名称のみ記載し、患者数、自院の平均在院日数、全国の平均在院日数、転院率、平均年齢を全てハイフンとしているのですが、正しいでしょうか？ それともDPCコードや名称もハイフンとすべきでしょうか？</p>	<p>ご例示のように1位は10件以上で、2位と3位が10件未満の場合、10件以上となる順位のもの、すべての項目を表示していただき、10件未満となる順位のものにつきましては、「DPCコード」「DPC名称」「平均在院日数(全国)」もしくは「Kコード」「名称」のみを表示し、それ以外の数値に関してはハイフンとして頂きますようお願いいたします。</p>	9/14
40	公開について	<p>診断群分類別患者数等(診療科別患者数上位3位まで)と診療科別主要手術別患者数等(診療科別患者数上位3位まで)は閣下ごとに解説が必要なのか。それとも項目全体の解説でよいのか。</p>	<p>ツールやテンプレート上では診療科ごとに解説をつかられるようになっています。実際に解説を入力するかどうかは任意ですので棋院でご判断いただくこととなりますが、一般市民目線による病院情報の公表を目的としておりますので、できる限りご対応ください。</p>	9/15
41	公開について	<p>(2) 診断群分類別患者数等(診療科別患者数上位3位まで)について 下記の内容を解説欄に記載してよいでしょうか ・診断群分類6桁(疾患)としての全体症例数 ・短期滞在手術等基本料3(ヘルニア手術等)の症例 例:ヘルニア症例が○症例等</p> <p>(6) 診療科別主要手術別患者数等(診療科別患者数上位3位まで) 下記の内容を解説欄に記載してよいでしょうか ・該当診療科の年間の総手術件数 ・胃悪性腫瘍手術の場合、開腹と腹腔鏡の手術を実施 上位3位の中に腹腔鏡のみの件数が出ている場合、解説文の中に開腹と腹腔鏡を合わせた合計としての手術件数</p>	<p>(2)(6)の項目について、ご提示していただきたいずれの事項に関しましても、解説欄に記載いただけて結構です。 ただし、10未満の患者数(症例数)は、個人が特定されることが懸念されますので、公開しないでください。</p>	9/16

No	分類	DPC調査事務局へ質問された事項	DPC調査事務局からの回答	日付
42	公開について	<p>「2) 診断群分類別患者数等」に資するDPC対象病院における診断群分類別平均在院日数(平成27年度)」について FQAのID4の回答で『小数点については特に決まりはなく、一般市民への見易さと数値の精度を重視。』とありましたので 平均日数(在院日数、術前、術後)及び転院率を小数第2位を四捨五入して小数第1位まで、平均年齢を整数の公開を予定しています。 全国平均在院日数表示も同様に小数第2位を四捨五入して小数第1位までの公開が良いでしょうか。</p>	<p>ご認識の通りで結構です。</p>	9/16